

令和8年（2026年）度事業評価シート

令和 8 年 6 月 30 日

評価対象事業	選挙 - 01	選挙啓発事業	☐ 法定受託事務
所管課	選挙管理委員会事務局		評価者 選挙管理委員会事務局長 若林 篤
一般	会計	款 10	項 20
目 5			
総合計画上の位置付け	分野名	市民自治	施策の方針名 市民自治

1 事業の目的

対象	市民	意図	有権者の政治意識の高揚を図るとともに、棄権防止、選挙違反の根絶を呼びかけるため。
効果	適正に選挙を執行する。		

2 事業工程と運営資源配分

☐ 単年度事業 ☐ 終期のある事業 （事業終了予定年度： 年度） ☒ 単年度繰返

	令和7年度	令和8年度	令和9年度（未定）
事業工程	鎌倉市明るい選挙推進協議会との協働による選挙啓発等	鎌倉市明るい選挙推進協議会との協働による選挙啓発等	鎌倉市明るい選挙推進協議会との協働による選挙啓発等
予算額（千円）	189	185	
国県支出金			
地方債			
その他			
一般財源	189	185	0
当初人員配置数	0.5	2.0	0.0
人件費（千円）	691	13,982	0
事業実績	鎌倉市明るい選挙推進協議会との協働による選挙啓発等		
決算額（千円）	34		
国県支出金			
地方債			
その他			
一般財源	34	0	0
人員配置実績数	0.5	0.0	0.0
人件費（千円）	691	0	0

3 活動結果（アウトプット）指標

No	活動結果（アウトプット）指標		単位	初期値	目標値 目指す方向	R7	R8	R9
	指標名	啓発事業の実施回数	回	0	7	1		
活1	実績につながる活動	選挙啓発の事業を毎年少なくとも1回以上実施することとし、鎌倉市明るい選挙推進協議会と連携し、御成中学校での模擬選挙を実施した。				189		

活動結果指標の実績に影響を与えた外部要因	市議会議員選挙、参議院議員通常選挙、鎌倉市長選挙及び衆議院議員選挙の計4つの選挙の執行があり、啓発事業を行う十分な時間が確保できなかった。
本事業実施に伴う活動結果指標の達成状況に対する評価	4つの選挙の執行があったにも関わらず、啓発事業を実施することができた。

4 成果（活動による直接アウトカム）指標

No	成果（アウトカム）指標の内容	単位	初期値	目標値 目指す方向	R7	R8	R9	関連する活動結果指標No (最大3つ)
成1	啓発事業により選挙への関心が高まった参加者の割合	%	未実施	7	73.2			1

成果指標の実績に影響を与えた外部要因	実績に影響する外部要因はなかった。
本事業実施に伴う成果指標の達成状況に対する評価	実際の投票用紙、投票箱、計数機等の物品を用いて、実際に投票と開票を体験してもらうことで選挙を身近な取り組みとして認識してもらえたことで、一定の成果を得たものと考えられる。
活動結果指標と成果指標結果の比較分析（寄与度）	本事業の実施により、選挙に対する関心が向上しており、本事業を行った成果が出ている。

5 評価結果

評価	妥当性	事業に対するニーズ	☐ 増えている	☒ 変わらない	☐ 減少している
		事業実施の主体となるべき者	☒ 市	☒ 国・県	☒ 民間事業者 ☐ なし
	有効性	事業の成果	☐ 十分にしている	☒ 概ね出ている	☐ 出していない
	効率性	事業費削減余地	☐ ある	☒ なし	
		関連・類似事業との統合	☐ できる	☒ できない	
方向性	公平性	受益者負担	☐ 導入済	☐ 導入予定	☒ 導入できない
		評価実施年度の方向性	⇒ 評価実施翌年度以降の方向性		
	事業内容の方向性	☒ 事業内容は現状通り ☐ 事業内容は見直し済 ☐ 事業を休止又は廃止済 ☐ 他事業と統合済	☒ ① 事業内容は現状通りとする ☐ ② 事業内容は見直す → ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ その他 ☐ ③ 事業は休止又は廃止する ☐ ④ 他事業と統合し、本事業は廃止する → 事業へ統合		
方向性	予算規模の方向性	☒ 予算規模は現状維持 ☐ 予算規模は拡大済 ☐ 予算規模を縮小済	☒ ① 予算規模は現状維持とする ☐ ② 予算規模は拡大する ☐ ③ 予算規模は縮小する		

今後の取組方針（見直し方針）	課題への対応	結果	具体的な内容	
	前年度の新たな課題への対応結果	前年度は新たな課題なし		
	活動結果指標や成果指標の達成状況に影響を与える新たな課題	新たに認識された課題はなかった		
	新たな課題に対応するための新規事業の必要性	新たに認識された課題はなかったため検討なし		
総評	鎌倉市明るい選挙推進協議会の活動の活性化を図りながら、若年層への啓発活動、一般市民への啓発活動などを推進する。			上位施策への寄与度
				A

○ 他市比較・ベンチマーク（県内外自治体や民間団体との比較値）

比較事項									
団体名	鎌倉市	藤沢市	茅ヶ崎市	平塚市	小田原市	横須賀市	葉山町	逗子市	三浦市
他市実績									

当該事業実施に伴う他市比較に関する考え方	本事業は、個々の自治体ごとに内容や規模が大幅に異なるため、他市と取組内容や成果水準と比較すること自体が馴染まない。
----------------------	---